

タイプ12

INTP型

【戦略家】

内向・直観・思考・柔軟

完全無欠を求める人、独創的に問題を解決する人

(キーワード) 独創性、理論、秩序、完ぺき、分析力

E 外向 — I 内向

S 五感 — N 直感

T 思考 — F 情緒

J 決断 — P 柔軟

長所を
利用するのは
簡単！

INTP型が成功する鍵は――

「ものごとをきちんと整理し、ペースの遅い人にもイラライラしないよう努力して接し、もっと社交術を身につけよう！」



INTP型の性格とは

INTP型は、ものごとの本質を見きわめたり、むずかしい概念上の問題を考えたりするのが得意だ。知性あふれるINTP型からは、独創的な才気がほとばしっている。

一見もの静かで、控えめ。超然としているが頭のなかでは、問題をつねに分析している。INTP型はものごとを正確にとらえようとするし、批判的であり、疑い深い。そして自分の考えを整理し、秩序立ったものにするために、原理や原則を見つけたい、活用したいと思っている。人と話をするときは、そこにちゃんと目的があってほしいし、論理的な話をしたい。ときには、ただおもしろがって屁理屈をこねることもあるが、当てずっぽうでものを言うのをきらい、論理的な話にしか納得しない。

INTP型はたいてい独創的で、自分の知性に自信をもっており、もっと才能を伸ばしたい、同じように有能な相手と切磋琢磨したいと思っている。既存のものや確立されたものではなく、可能性や将来性といったものにひかれる。現在の状況を改善したり、難問を解決したりして、新たなモデルをつくりたいという強い情熱がある。複雑な問題について、ああでもないこうでもないとじっくり考えるのが好き。人と接しているときよりは、頭のなかでアイディアや概念をひねくりまわしているときのほうが幸せ

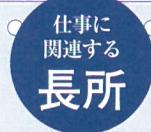
だ。考えていることがあまりにも複雑であるため、自分の考えをうまく説明したり表現したりできないときがあるし、人にはわかってもらえないときもある。

できれば独立してひとりで働きたいという意志が強く、思索にふけったり、想像力をはたらかせたりしてみたい。柔軟性があり、いつまでも可能性をさぐっており、考えだした解決策を現実に実行することよりも、もっとふさわしい解決策があるのでないかと、いつまでも考えていたい。



INTP型が実力を発揮できる職場環境

1	新たなアイディアを考えだし、分析し、批判できる。
2	最終的にできあがった製品そのものではなく、そこにいたるプロセスで創造性を発揮できる。論理的かつ理論的にものごとを考えることにエネルギーをそそげる。
3	複雑な問題に挑み、慣習にこだわらない革新的な方法を試み、危険を冒せる。
4	考えごとに集中するために、ひとりきりの静かな時間をじゅうぶんにもてる。
5	自分がめざす高い水準を、仕事で維持できる。自分の業績をきちんと評価され、相応の報酬が得られる。
6	管理の厳しい組織で働くにすむ。ルールや規制にあまりとらわれずに柔軟に働けて、不必要的会合に出席せずにすむ。
7	高く評価されている友人や同僚と小規模なグループで交流できる。そうした相手を自分も尊敬できる。
8	つねに自分の能力を向上させる機会がある。そして、成功をおさめた有能な人たちと親交を深められる。
9	独創的なアイディアを創案し、計画を練ることができる。その後の作業は有能なスタッフにまかせられる。
10	部下に指示をくだしたり、監督したり、個人の対立の調停にまわったりする作業に時間を割かずにする。



- ・これまでのやり方にこだわらず、革新的な方法を考えだしたいという強い熱意をもち、新たな可能性をさがそうとする。
- ・非常に複雑な問題や抽象的な考え方を理解できる。
- ・創造的に問題を解決する才能がある。
- ・自立しており、ひとりで仕事ができる。リスクをおそれず、新たにことに挑戦し、障害を克服していく気概がある。
- ・知的好奇心が旺盛で、必要な情報を収集する技術がある。
- ・多くの情報をまとめ、整理する才能がある。
- ・たとえストレスを感じても、事態を論理的に分析できる。
- ・大きな自信と、知識をつねに吸収したいという向上心がある。
- ・客観的。個人的な感情をまじえずに、問題にとりくめる。
- ・ものごとの全体像を見ることができる。他人の行動の裏に隠された意味を考えたり、行間を読みとったりする力がある。
- ・順応性。手法を変え、すばやく進行方向を変えられる。

就職・転職活動で成功をおさめるには――

あなたの長所を活用しよう！

創造的に問題を解決したり、批判的にものごとを分析したりするのが得意であるいっぽうで、INTP型は、詳細をていねいに追い、あまりおもしろくない作業を最後までやりとげるのが苦手なので注意が必要だ。また、むずかしい考えを簡潔に述べるのが不得手なので、面接を受けるときにはわかりやすく話をするよう努め、信頼してもらおう。

あなたの能力をいかんなく発揮するために、つぎの戦略を実施してみよう。

★現在は存在しなくても、将来は可能性があるものに目を向けよう。

- あなたにとって当たり前ではないもののへと、想像をふくらませよう。近い将来、起こる可能性のあることを思い描き、それにどう投資すれば有益か、考えよう。
- 面接官の注意をひく、あからさまではない方法を考えよう。ほかの志願者から自分をきわ立たせる方法を考えよう。

★働き口を、自分でつくってみよう。あるいは、いまある職種のなかで、それほど魅力を感じないものにも目を向けてみよう。

- 将来の需要を予測する才能を発揮し、現在の、あるいは未来の問題を解決するうえで役に立つ仕事を、自分の力で考えだしてみよう。
- あなたが就職すれば、どのような変革を実施して会社の役に立つことができるかを、面接ではっきりと説明しよう。

★自分の行動の結果を、論理的に考えて予測しよう。

- 原因と結果を見きわめる能力があるところを見せよう。結果を見とおす能力を活用し、これまでにどんな業績を上げたのか、いくつか例を挙げて説明しよう。
- ものごとを批判的に分析できる能力を活用し、自分が就く可能性がある仕事のよい面と悪い面を検討しよう。

★画期的な就職・転職活動を工夫しよう。

- 困難に直面したり、難題にぶつかったりしても、それを克服することで自分の創造性を実証できるチャンスととらえよう。
- 創造性にあふれた、柔軟性のある人間であることを強くアピールしよう。そして、添え状や礼状でもそうしたアピールができるよう、ひと工夫してみよう。

★重要な情報をすべて集め、チャンスを見逃さないように。

- いつも冷静で客観的でいること。考える時間がじゅうぶんにないからといって、あわてて決断をくださない。
- 面接を受けるときには、できるだけたくさん質問をしよう。そして、その仕事の性格、仕事にともなう責任の重さや制約などをきちんと理解したうえで、面接に合格したばあい、ほんとうに就職すべきかどうかよく考えよう。

INTP型に向いている仕事



●コンピュータ／テクノロジー

この分野では、INTP型がもっとも得意とする作業ができる——問題を分析し、革新的な解決策を提案できるのだ。そしてまた、複雑なシステムを理解し、エラーや欠陥を見つけることができる。

INTP型には全体像を見る力があるうえ、その製品やサービス、システムなどが産業界全体のなかで、あるいは会社全体のなかで、どのような地位を占めているのか、うまく適応できるのかといったことを分析する力がある。そしてまた作業を進めるうえで、より効率的な方法を新たに編みだすのを好む。

▶たとえば ソフトウェアデザイナー、コンピュータプログラマー、研究開発の専門家、ネットワークシステム／データコミュニケーションのアナリスト、情報サービス（新規ビジネス開発）、システムアドミニストレータ、ファイナンシャルアドバイザー、経営コンサルタント、DTP（デスクトップ

パブリッシング）技術者、Webマスター、インターネットアーキテクト、Webデベロッパー、CGアニメーター、ソフトウェアエンジニア、Javaプログラマー／アナリスト、ビジネスアナリスト、ソフトウェア開発者、情報セキュリティアドミニストレータ。

●健康・医療／テクノロジー

医療や科学テクノロジーの分野では、INTP型のすぐれた推測能力と、技術を要する機器を手際よく扱える能力とを発揮できる。神経学、形成外科、バイオメディカル、薬理学などの分野は急速に成長をとげており、革新的かつ最先端の技術を必要とするため、INTP型はおおいに関心をもつ。そしてまた、ある程度の危険を冒す度量も求められるため、INTP型に向いている。物理学、化学、生物学なども、複雑な考え方を扱ううえ、つねに新たな知識を学ばねばならず、ひかれる分野だ。また知的で才能ある人たちのグループに所属しながらも、基本的にひとりで研究作業を進めることができるため、自立心が旺盛で刺激を求めるINTP型に向いている。

▶たとえば 神経科医、物理学者、形成外科医、薬学者、薬剤師、科学者（とくに化学／生物学）、

製薬会社の研究者、バイオメディカル分野のエンジニア／研究者、獣医、微生物学者、遺伝学者。

●専門職／ビジネス

知的専門職の分野もまた、複雑な問題を分析したり解決したりする機会があるので、INTP型はやりがいを覚える。建築士や心理学者など、創造性を発揮できる仕事も、INTP型にとっては魅力的だ。ものごとの全体像を見たり、将来性を予測したりするのも得意なので、経済学や金融の分野でも活躍する。

➡ たとえば 企画部門、管理部門、弁護士、経済学者、心理学者、精神分析医、ファイナンシャルアナリスト、建築士、検査官、弁護士（知的財産権／企業の財務）、調停委員、精神科医、企業家、

ベンチャーキャピタリスト、ビジネスアナリスト、エンターテインメントエージェント、戦略プランナー、マーケットや製品の開発者、投資銀行、物理学者、生物物理学者、人類学者。

●学術

学術の刺激ある世界は、INTP型が楽しめる分野だ。つねに何かを探求し、新たな方法を模索するところが性にあっており、内容のむずかしい授業を、熱意ある学生に向けておこないたいと思っているので、教育の分野では大学教授が向いている。ひとりでコツコツと研究できる仕事も、INTP型は好む。

➡ たとえば 数学者、考古学者、歴史学者、哲学者、専門学校の教諭、研究者、論理学者、大学教授、

経済学者、通訳、翻訳者、天文学者。

●クリエイティブ

INTP型にとっては、独創的なものを新たにつくりだせるところが、この分野の魅力的なところだ。INTP型はさまざまな人たちと、多様な手段を駆使してものをつくっていく過程を好む。創作にとりくんでいるときは、できればひとりで働きたいし、さもなければ、刺激を与えてくれる有能な少人数のグループの一員でいたい。

➡ たとえば 写真家、画家、彫刻家、エンターテイナー、ダンサー、音楽家、エージェント、発明家、グラフィックデザイナー、コラムニスト、批評家、

コメンテーター、編曲者、プロデューサー、ディレクター（舞台／映画）、フィルムエディター、アートディレクター。

こんな落とし穴にご用心！—— INTP型の弱点を克服する

◆頭のなかの抽象的な考えを、ほんとうに実行に移すことができるのか、よく確認しよう。

- ・画期的な就職・転職活動の方法を考えついたら、ほんとうに、そうした方法を実行できるのかどうか、よくよく考えよう。
- ・あらゆる詳細を盛り込んだ、細かい計画を練ろう。手順（全体のスケジュール、尋ねるつもりの質問、礼状を送る確認など）をひとつずつ書きあげ、省略せずに実行していこう。

◆現実的な目標をつくろう。自信があるから大丈夫、というあやふやな根拠でのごとを進めないこと。

- ・その仕事の分野や職種にもよるが、就職・転職活動には、だいたい3ヶ月から1年はかかるのを覚悟しておこう。途中で意気消沈したり、挫折したりしないように。

◆面接を受けているとき、ぶっきらぼうに見えたり、懶怠無礼に見えたりしないよう、細心の注意を払おう。

- ・他人からどう見られるかに注意を払おう。信頼している人に頼み、面接の練習をしてもらうのもいいだろう。そして、自分のどんなところが評価できるのか、率直な意見を聞こう。

◆いったんはじめた就職・転職活動は最後までやりとげよう。途中で必要となるこまごまとした作業や気配りも忘れずに。

- ・社交儀礼をたいせつに。紹介してくれた人や情報をくれた人にも礼状を欠かさないなど、そこまでする必要はないかもしれないと思われることまで、ていねいにしよう。

◆決断を先延ばしにしない。

- ・ほかの就職口についてもよく検討し、自分の希望と技能をはっきりと認識したら、行動を起こそう！あまり魅力を感じないものは捨て、魅力的な就職口は熱心に追いかけよう。
- ・決断を先延ばしにしていると、チャンスをうっかり逃してしまう。必要以上にぐずぐずと考えず、思いきって一步を踏みだそう。

希望の仕事に（まだ！）就けないのなら……いまの仕事を好きになろう！

大半の仕事には、自分なりに工夫ができるところがあるものだ。つぎに、現在就いている仕事を、あなたの希望にあったものに近づける方法を、いくつか紹介する。

- ・可能であればルーチンワークや日常業務は他人にまかせよう。
- ・アイディアをじっくりと考え、徹底的に考えぬくことのできる、邪魔のはいらない時間を確保しよう。
- ・創造性にあふれた人を見つけ、あなたの考えについて意見を述べてもらおう。
- ・フレックスタイム制を採用してもらうなど、もっと時間に柔軟になろう。
- ・部下を自分で選べるだけの影響力をもてるようになろう。
- ・データを扱うのが得意で、整理整頓ができる人に力を貸してもらおう。
- ・講座やセミナーを受け、専門性や信頼性を伸ばそう。
- ・いまの仕事が退屈で、やりがいを感じられないのなら、エネルギーをそぞろ込む対象を変えてみよう。
- ・友人とグループをつくり、たがいにアイディアや計画を批判しあおう。
- ・才能や能力があり、尊敬することのできる人たちのそばで働くようにしよう。